

# 支援部便り

令和5年4月18日発行

〒114-0033

東京都北区十条台1-1-1

東京都立北特別支援学校

電話 03(3906)2321

担当：特別支援教育コーディネーター

濱野 治代

令和5年度が始まりました。3年ぶりに始業式で校歌を歌うことができ、明るいスタートとなりました。学校では、必要な感染症対策を続けながら、少しずつ日常の学習活動を取り戻しているところです。

今年度の専任コーディネーターは写真の2名になります。特別支援教育コーディネーター：濱野治代(左)、進路専任：東慎治(右)になります。どうぞよろしくお願いいたします。また、学部担任の兼任コーディネーターとして、小学部：高橋亜矢、望月志乃、中学部：小久保聡子、高等部：萩原朝子があり、専任コーディネーターとともに活動していきます。



## ☆進路指導部が立ち上がりました☆

今年度は、支援部から分かれて「進路指導部」が新たに立ち上がりました。校内のキャリア教育推進はもちろん、保護者の皆様や教職員に向けての情報発信、新規進路先の開拓など、進路指導全般に、より積極的に取り組んでいきます。進路指導専任のほか、高等部には各学年に進路指導担当教員が置かれ、実習調整等を担当します。また情報発信の一つとして、「進路かわら版」を今年度も発行いたします。

## ☆令和5年度 支援部・進路指導部の取り組み☆

### <学校生活支援シートの活用を支援します・支援部>

今年も学校生活支援シートを更新する時期になりました。今年度は一部書式を変更して、更にお子さんの全体像が分かりやすいものとなっています。(書式の詳細は次号にてお知らせします)関係機関にお子さんの様子や学校での取り組みを伝えられる資料として、より広い場面で活用していただけるよう、学校からも積極的に発信していきます。

### <福祉事務所訪問(福祉相談)を行います・支援部&進路指導部>

今年度も、福祉事務所の担当者に来校いただくスタイルを中心に、福祉相談を実施します。行政と家庭という1対1の関係に学校が加わることで、関係性が線から面になり、お子さんを中心としたネットワークが生まれます。小1、小5、中2、高2、という節目の学年で行いますが、高2以外は区により実施が難しい場合があります。詳細は、後日に別途御案内を配布いたします。設定学年や設定された時期以外でも、必要なタイミングで必要な方に福祉相談が設定できるよう、常に福祉事務所と連携しています。ご希望がある場合は、担任またはコーディネーターまで遠慮なくお知らせください。

### <地域別福祉懇談会を行います・進路指導部>

学区の各区障害福祉課の担当者から、区の福祉行政(卒業後の進路先や福祉サービスの利用等)の方針や現状について、説明していただきます。今年度も、オンライン併用で実施をする予定です。お住いの区以外の懇談会にも御参加いただけます。

## <副籍交流を支援します・支援部>

昨年度は、直接的な交流や、オンラインを活用しての交流をたくさん行うことができました。また、交流に先駆けてコーディネーターが地域指定校に出向いて出前授業を行うことで、交流する学級の児童・生徒の理解を深め、スムーズに交流をスタートすることができました。新規に交流を開始する場合はもちろん、間接交流の方も、コーディネーターが出前授業を行うことは可能ですので、ご希望がある場合は、担任までお知らせください。今年度も、オンラインを含め、お互いの顔を見られるような交流を目指して取り組んでいきます。交流を行う保護者の皆さまには、校内実施のオンライン交流でも付き添いをお願いすることになりますが、御協力をお願いいたします。地域指定校から届いたお便りは、経営企画室横の掲示板に掲示しています。

## <情報発信スポットコーナー・支援部&進路指導部>

正面玄関に設けています。各区からの情報、進路先施設や法人からの情報誌、進路先施設等の案内、福祉機器のカタログ、放課後等デイサービスのちらし…学校あてに様々なところから様々な情報が寄せられます。「こんな情報はないかしら?」と思ったとき、また来校時に、ぜひお立ち寄りください。また、資料の複写が欲しい場合は、遠慮なくコーディネーターにお声掛けください。

## <進路指導(職場実習・体験実習・施設見学等)・進路指導部>

小学部、中学部段階の学習が、卒業後の生活にもつながっています。早い段階から情報を得て、卒業後の生活における選択肢を知ったり、そのイメージを少しずつ具体的にしたりしていきましょう。疑問点や不安なことなどありましたら、いつでも御相談ください。今年度は、保護者の皆さま向けの進路先見学会の実施も予定していますので、ぜひご参加下さい。

## ☆コーディネーターはこんなことをしています☆

**【外部機関との連携】**本校の児童・生徒が日常的に関わっている、福祉事業所や医療関係機関と、顔の見える連携関係を作っています。支援会議を行うこともあります。

**【教育相談・巡回相談】**主に学区内の就学前施設や小中高校等の児童・生徒、保護者の方、教職員への相談活動を行っています。

**【校内支援】**本校の児童・生徒や保護者の方々の相談や支援を、担任と連携して行っています。

**【他の特別支援学校との連携】**コーディネーター連絡会等を通して、特別支援教育に関する現状や課題の情報を共有し、特別支援教育の推進を図ります。進路選任も、他校との情報共有を行っています。

**【行政との連携】**日常生活や進路に関わる、学区5区の福祉事務所や保健所と、いつでも相談できる連携関係を築いています。



**【進路指導】**地域の情報を収集し、新しい進路先を開拓しています。また、進路に関する情報発信を行います。常に進路先と連携し、連絡や調整を行っています。

**【交流学习の推進】**学校間交流や副籍交流に先駆けて出前授業を行っています。副籍交流がより充実したものとなるよう、地域指定校への意識啓発を行います。

安定した学校生活に向けて、お困りのことなどありましたらコーディネーターがお話を伺わせていただきます。また、御家庭で関わる様々な関係機関にコーディネーターが訪問し、必要な時に組織間連携ができるようにしています。「新しい関係機関とつながった」という時や、やり取りがうまくいかない等困りごとがある時にも、ぜひお声掛けください。